

キャラクター名
エリザベート=フォン=レルヒェンフェルト

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	エンジェルハイロウ				
オプション		年齢	15	性別	女
覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	32%
出自	複数の兄弟姉妹	経験	裏切った	邂逅	同行者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	18
感覚	6	1	1			8	(非装備時)	18
精神	2	0	0			2	戦闘移動	23
社会	0	0	1			1	全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	3	
運転:			芸術:	1		知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	15r+3	8	+3-4		コンセントレイト+光の指先+ピンポイントレーザー
拳銃(100%)	射撃	19r+3	7	+3-3		コスト:6 装甲無視 拳銃による射撃。
狙撃(スナイパーライフル)	射撃	15r+4	8	+11-4		コンセントレイト+光の指先+ピンポイントレーザー
狙撃SR(100%)	射撃	19r+4	7	+11-3+25		コスト:6 装甲無視 スナイパーライフルによる狙撃。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
バルトアクションライフル	
日用品一式	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
光使い	P	N		
姉妹達	P 幸福感	N 嫉妬		
フューラー	P 尊敬	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー					
効果: C値-LV 下限7								
光の指先	5	2	メジャー/リアクション			シンドローム	ドロイス	
効果: ダイス+【LV+2】個								
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 封鎖の影響を受けず離脱移動可。1シーンLV回								
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー			シンドローム		
効果: 装甲無視。攻撃力-【5-LV】								
マスヴィジョン	4	4	メジャー			対決	100%	
効果: 攻撃力+【LV×5】シナリオ3回								
天使の外套	★		メジャー	至近	自身			
効果: 外見を任意の姿に変えられる。								
真昼の星	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 視覚が天体望遠鏡なみになる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

かつてレネゲイトの力を利用して復活し、世界を支配しようとした新生ナチス第三帝国に所属していた少女。

新生第三帝国では世界中から身寄りの無い金髪碧眼のアーリア人の子供を多数集め、彼らにレネゲイトを授け、更には歪んだ思想教育を施すことで、血の純潔と思想的忠誠、更には人類を超えた力を合わせ持った新たな支配階級【新貴族】を作ろうとしており、エリザベートもその一人だった。何処で生まれたのかも本当の名前さえも定かではない汚らしい浮浪児だったエリザベートは、後に新生第三帝国の総統になる男によってゴミ溜めの様だった場所から救い出され、男によって新世界の支配者となるための教育と訓練を施され、やがて新貴族の中でもエリート中のエリートである総統直属の特殊親衛隊【フルキューレ】の一員となり、総統の命するまま幼い頃から暗殺や破壊工作などに手を染めてきた。特に銃の扱いはフルキューレの中でも随一であり、彼女に狙われた対象はどんな強固な盾に守られていようとも無駄であり、恐怖にその身を震わせながら無残にその命を散華させていった。

人殺しは好きではなかったし、第三帝国による世界支配の思想も全てが理解できた訳ではないが、毎日の食事に寝る場所にも困らず、自分と似たような境遇だったフルキューレの姉妹達に囲まれ彼女達と笑い合えた生活にエリザベートは満足しており、何より自分を救ってくれた人の役に立てるのは素直に嬉しかった。

しかし、そんな生活は長くは続かなかった。

ある日、新生第三帝国はUGNを初めとする有志連合軍と世界の覇権をかけた戦争に突入り、激戦の末、壊滅。総統は行方不明となり、新貴族の大多数も死亡。フルキューレもその殆どが生死不明となり、生き残ったのはエリザベート含めほんの数名だけだった。九死に一生を得たエリザベートは連合軍の捕虜となり、その後UGNとある取引を行い、以後はUGNチルドレンとしてUGNに協力する生活を送ることとなった。

現在のエリザベートはUGNチルドレンとして自分達を壊滅させたUGNの手先として仕事を行っている。それは、かつての仲間達から見たら裏切り以外の何物でもないのかも知れないが、それでも彼女は今日も敵に向かって引き金を引く。